



当社は、HS財団の動物実験第三者認証施設です

第59号

2012年（平成24年）8月1日（業務企画部発行）

株式会社日本バイオリサーチセンター

Nihon Bioresearch Inc.

〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地

TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432

URL: http://www.nbr.co.jp/

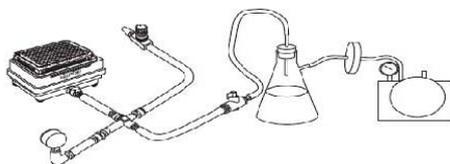
Luminex®200を導入しました。

当社では、多種類のタンパク質を同時測定することが可能なマルチプレックスアッセイシステム「Luminex®200 xPONENT®」を導入しました。蛍光ビーズを使用したフローサイトメーターにより測定します。マウスのサイトカイン/ケモカインであれば最大49種類の同時測定が可能です。また、少ないサンプル量（～25 μL/well）で測定できますので、貴重なサンプルを有効活用できます。

イヌ、ラット、マウス等由来のサンプル（血清、血漿、組織等）を用いて、複数のバイオマーカーやシグナルカスケードに関連するタンパク質を迅速に測定でき、今後の試験に活かして参ります。

<2大特長>

- ①少量サンプル
- ②マルチプレックス化



<ELISAとの違い>

手法	測定アナライト数	反応系	使用プレート	洗浄	検出系
ELISA	1	ウェル底面	マイクロプレート	プレートウォッシャー	プレートリーダー
Luminex	1～100(500)	複数のビーズ表面	フィルタープレート	吸引マニフォールド	フローサイトメーター



Luminex®200 xPONENT®

ミニブタ 施設拡張

2012年7月 羽島研究所に、ミニブタ飼育施設を設け、さらに規模拡大へ！！

当社は、ミニブタ試験の受託を1997年から開始しており、現在までに約250試験を実施してきました。2001年には、伊豆修善寺にミニブタ専用施設（GLP施設）を構え、現在162頭飼育することができます。この度、羽島研究所にも60頭収容できる施設を新設し、当社は合計222頭のミニブタが飼育が出来る日本最大のミニブタ試験施設になりました。



佐部利 典彦のアートギャラリー(59)

岐阜県出身(1969～)

タイトル: The scene for praying

作者の言葉

このところ私のまわりで咲いている野の花に触発されます。やっぱり生命を感じるからです。

サイズ: P20号、
技法: キャンパス
に油彩



『心の絆 - その59 - 』

当社本社のある羽島市は蓮根の名産地でもあり、7月中旬から8月初旬にかけては蓮の花があちこちで見られます。泥田から真っ直ぐな茎を伸ばし、水面に淡い赤や白い花を咲かせます。蕾から満開になり、落花まで僅か4日間の命ですが、その満開時の美しさは例えようのないものです。仏や菩薩は蓮の台座に座り、蓮の花が極楽浄土や心の平安を思わせるに最適な花であることに納得させられます。このような光景を見る度に、新聞紙上には国内では、いじめ、幼児虐待、政局争い、国外では自爆テロ、民族紛争、領土争い、核開発などの活字が躍り、人の罪深さ、欲、弱さ、愚かさを思わずにはいられません。平和や平安を好まない人は誰一人居ないはずですが、日々の生活の中で、人と人は争い合っています。残念ですが、これが現実です。争いのない社会や世界。それは、夫婦、家族、会社、地域社会などで、私たちの隣に居る人と仲良くすることで、それは私たちに出来ることであり、争いのない社会や世界の原点です。

